

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン  
ハンドボール競技専門部の対策

【参加者について】

1. 会場へ入場することができる参加者は、選手（登録外選手も含む）・監督・コーチ、応援者及び大会役員・審判・来賓等のみとする。
2. コロナ対策関係の名簿等の書類については以下のように対応する。
  - (1) 上記1の参加者は、(別紙1)体調記録表(選手等は各学校で使用しているものでも可)を大会2週間前から記入し、体調の把握を行うこと(各自大会後1ヶ月は保管)。選手・コーチに関しては、(別紙1)体調記録表を監督に提出すること。(顧問が保管)
  - (2) 監督は、回収した(別紙1)をもとに、(別紙2)学校同行者体調記録表を作成し、大会当日に本部に提出すること。
  - (3) 応援者代表は、大会期間中は毎日、(別紙4)応援者(保護者等)体調記録表へ必要事項を記入し、受付に提出すること。翌日に試合がある場合は返却を受け、翌日新たに記入し提出すること。
  - (4) 大会役員・審判・来賓等は、来場時、毎日、大会本部にて(別紙3)来場者体調記録表へ記入すること。
  - (5) 選手(登録外選手も含む)は、申込みを完了するまでに、(別紙5)同意書を作成し、監督に提出すること。(学校にて保管)

〈コロナ対策関係書類一覧〉

【監督】

(別紙2)学校同行者体調記録表(受付に提出)

【大会役員・審判・来賓等】

(別紙3)来場者体調記録表(本部で記入)

【応援者】

(別紙4)応援者(保護者等)体調記録表(受付に提出)

3. マスクを着用すること。
4. 3つの密「密閉・密集・密接」の回避や、「人と人との距離の確保」「手洗いなどの手指消毒」をはじめとした基本的な感染防止対策を各自しっかり行うこと。

【試合について】

1. 開・閉会式は行わず、表彰式のみ行う。
2. 試合中の選手と審判はマスクを外して良い。ベンチにいる選手は、できるだけマスクを着用する。
3. 試合終了後のハイタッチや握手は行わない。
4. ベンチに関しては、ハーフタイム時と試合終了後に消毒を行う(チーム役員で実施)。

【入館・退館・待機場所について】

		選手・部員	保護者
1日目	入館	朝の入館時間は8：15 (準備役員・生徒は8：00) それ以外の割り振りは行わない。	試合開始30分前より入館許可。入れ替えはしない。
	退館・解散	自分の最終戦が終わったら、速やかに退館すること。	応援するチームの最終戦が終わったら、速やかに退館すること。
	待機場所	各チームの指定待機場所 応援場所は別に設定	各チームの指定待機場所 応援場所は別に設定
2日目	入館	朝の入館時間は8：15 それ以外の入館時間の割り振りは行わない。	試合開始30分前より入館許可。入れ替えは行わない。
	退館・解散	2日目に残った選手全員参加の表彰式を行い、片づけ後解散。	指定しない。
	待機場所	各チームの指定待機場所 応援場所は別に設定	各チームの指定待機場所 応援場所は別に設定

【応援者について】

1. 各チーム選手1名につき、2名までとする。
2. できるだけ応援するチームの試合時間に合わせて来場すること。
3. 小学生以下は上記の人数にカウントしないが、名簿への名前の記入は行うこと。
4. 各校で準備したADカードを着用すること(小学生以下は必要ありません)。

【その他】

1. 感染防止のために本部が決めた措置を遵守し、その指示に従うこと。
  - ①大きな声を出しての応援は控える。
  - ②試合中のハイタッチを禁止する。
  - ③ハーフタイム時と試合終了時にベンチを消毒する(チーム役員で行うこと)。
  - ④使用した応援席を消毒する。
  - ⑤プレー中以外はマスクを着用する。
  - ⑥食事については、ソーシャルディスタンスを十分に意識し、屋外で取る(雨天時は待機場所での食事を許可する)。
2. 大会運営側として、感染防止の観点より次の措置を行う。
  - ①試合開始、終了時のハイタッチはしない。
  - ②試合ごとにボールの消毒を行う。
  - ③交代地域の椅子についてはソーシャルディスタンスを確保して設置する。
3. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、各学校校長に速やかに報告すること。
4. 各記録表提出や、参加者が遵守すべき事項について、協力を得られない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがある。
5. 本大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する場合がある。